

## 米国カリフォルニア州立鉄道博物館との姉妹館提携調印式について

鉄道博物館（さいたま市）は、米国のカリフォルニア州立鉄道博物館（California State Railroad Museum、カリフォルニア州サクラメント市）と、2016年4月11日（月）（現地時間）に、同館において姉妹館提携の調印式を行いました。

現地時間同日11時30分に開式した調印式では、リサ マンガット カリフォルニア州立公園・レクリエーション局長、山田淳 在サンフランシスコ日本国総領事、大信田尚樹（おおした まさき）鉄道博物館長の挨拶に続き、カリフォルニア州立公園・レクリエーション局長と鉄道博物館長による姉妹館提携調印文書への署名と進み、12時に閉式となりました。

今後は両館の間に協力関係を築くことが、双方の来館者をはじめ日米両国にとって有意義な文化プログラムを展開するための基盤となること、また、国際協力とお互いの国の鉄道に対する相互理解に貢献すると考え、姉妹館として交流してまいります。



〔 カリフォルニア州立  
公園・レクリエーション局 〕



〔 カリフォルニア州立  
鉄道博物館 〕



〔 鉄道博物館 〕

なお、姉妹館提携調印式の模様については、別紙をご参照ください。

## 別紙

### 姉妹館提携 調印式について

#### <挨拶要旨>

- ・カリフォルニア州立公園・レクリエーション局長 Lisa Mangat 様

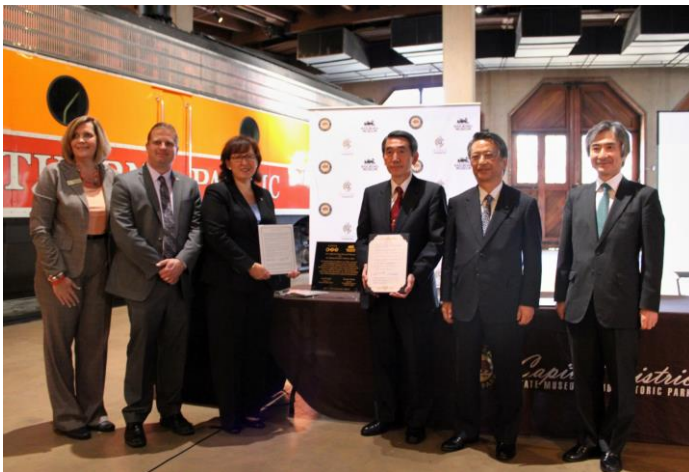
鉄道は、使命をもって世に登場して以来、人々を結びつけ、多様な文化をもたらしています。私たちは、活気に満ちた将来を目指して道を切り開きながら、歴史的価値を持つ収蔵物を解説し、保存するという同じ使命を分かち合うものとして、さいたま市の鉄道博物館を公式の姉妹博物館として迎えられたことに感激しています。

- ・鉄道博物館長 大信田 尚樹

カリフォルニアのゴールドラッシュや大陸横断鉄道開通がアメリカの発展に大きな影響を与えたことは日本にもよく知られており、その当時からの鉄道を展示する由緒あるカリフォルニア州立鉄道博物館と姉妹館提携ができることを誇りに思います。

今回の姉妹館提携により、多くの展示物、資料、文化プログラムの交流が始まり、互いの鉄道博物館のレベルアップが図られ、両国から訪れる人も増え、ますます両国間の関係を深めることになると考えています。

#### <写真>



向かって右から

山田淳 在サンフランシスコ日本国総領事

清野智 公益財団法人東日本鉄道文化財団理事長

大信田尚樹 鉄道博物館長

Lisa Mangat

カリフォルニア州立公園・レクリエーション局長

Matthew Bellah

カリフォルニア州立公園・レクリエーション局  
地域責任者

Cheryl Marcell

カリフォルニア州立鉄道博物館財団最高経営責任者